



ホームレス自立支援事業

～ 行政がハード、民間がソフトを担うホームレス支援 ～



NPO

企業

行政

教育

地縁

■事業運営団体

認定NPO法人生活困窮・
ホームレス自立支援ガンバの会

■協働パートナー

☆市川市生活支援課

■事業の手法

☆委託

■事業費

☆1,412万円



事業概要

市川市では、「市川市ホームレス自立支援計画」(以下「実施計画」)のもと、ホームレス「排除」から「自立支援」へ向けて、「ホームレス巡回指導員」「ホームレス自立支援住宅」を制度化し、その実施・運営をガンバの会へ委託しています。

福祉事務所の自立支援担当とガンバの会が情報を共有しながら、「行政はハード、民間はソフト」という役割分担のもと、ホームレスの方々への支援を行っています。

協働までの経緯

社会的背景と個人的事情により路上で生活せざるを得ない状況にあるホームレスの問題が全国的に広がる中、平成14年に「ホームレスの自立の支援に関する特別措置法」が施行されました。

これを受け、県内で最も多くのホームレスがいるといわれていた市川市では、平成17年に実施計画を策定しました。

実施計画の策定に際して、市は、路上生活や不安定な居住生活を送っている人々が地域社会に復帰するためには、行政単独の取組では非常に難しいと判断し、長年ホームレス自立支援を行い、市へも提言を行ってきた「NPO法人ガンバの会」に、策定委員会への参画を依頼しました。

NPOの長年の活動の中で、結核健康診断や実態調査など個々の事業が市から依頼されたこともありましたが、ホームレス「排除」の時代には、公共施設から排除しようとする行政に対し抗議行動や要望書の提出などを行うNPOと市の関係は、「協力」というよりむしろ「対峙」する関係でした。

しかし、長年の訴えに対して、それに応える形でホームレスの自立支援への取組を市が示し、計画に基づく支援事業の開始にあたって、ソフト面の運営がホームレスの支援に精通している同団体に委託されました。

協働までの経緯

市内巡回・居宅支援者の相談・生活指導等の実施(通年)
市川市とガンバの会による打合せ(月1回)

主な協働パートナーとの役割分担

【NPO】巡回・相談・生活指導等

【行政】支援住宅の設置(8部屋)、財政負担、
街角健康相談(シャワー・食事提供)

※その他協力団体:

フードバンクちば(食材の提供等)

中核地域生活支援センター がじゅまる(被服・食材の提供等)



路上巡回の様子



事務所相談風景

炊出し風景



協働事業によって生まれた成果

○行政のみでは困難だったソフト面の手厚い支援により、市内のホームレス数が事業委託開始時の1/5以下に減少

生活保護やその他の福祉制度などを活用しても、一人で問題解決できる人数は極めて限られています。たとえ生活保護が適用されても、そこで支援が終わるわけではなく、居宅後の支援が必要となります。

これらのニーズに、日々の活動を通じて寄り添い、信頼関係を結んだうえで行政サービスに円滑につなげることができるのは協働ならではの効果です。



夏祭りの様子

コラボのコツ!!

★月1回打合せ会議を開催し、忌憚のない意見を出し合う

互いの立場や考え方の違いから、ガンバの会と市の地区ワーカーや支援担当の主張がくい違ってしまうことがあります。

その場合は、打合せ会議の際に方向性と目指すべき成果を確認しあい、互いに忌憚のない意見を交わすことが大切です。

“委託”という形をとっていると、とかく委託側の意向に沿って受託側が動くのが当たり前と思われがちですが、協働の場合はあくまで対等な関係であることを双方が認識していかなければなりません。

今後力を入れていきたいこと

○ホームレスは「異質な者であり、怠けている、社会性がない人」といった誤解がまだまだ根強く、ホームレス問題への理解の浸透や啓発が必要です。

○ホームレスの自立支援は、市内に限らない広域的な対応が求められる場合もあり、近隣地域や県・国とともに支援を行うことが重要です。

運営団体マネジメント&活動実績

* 認定NPO法人生活困窮・ホームレス自立支援ガンバの会 <http://npogamba.wix.com/ichikawa2>

【活動開始年】平成9年(法人化:平成15年3月31日) 【代表者】副田 一朗 【住所】〒272-0021 市川市八幡3-28-23 イースビル3F
【TEL】047-704-9915 【事業担当者】副田 一朗 【e-mail】ichikawa-gamba@abelia.ocn.ne.jp 【正(活動)会員数】団体2/個人179(H29年8月現在)

■ 広報ツール

WEB メールマガ 広誌 ブログ FB tw

■ 協働事業の実績

企業 行政 教育 地域 NPO

■ これまでに支援を受けた補助金等

【補助金】 ①大和ハウス工業(H28) ②子どもの未来応援基金(H28) ③公益財団法人ベネッセ子ども基金(H27)
④市川市:市民税1%(H27)
※上記の他、三井ボランティア基金、社会福祉協議会歳末助け合い、千葉県共同募金、ちばの輪
【委託】 市川市:ホームレス自立支援事業(H18~)

■ 表彰歴・マスコミ掲載歴等

①内閣府:チャイルド・ユースサポート章(H26) ②読売福祉文化賞(H25)
③第一生命保険相互会社:保健文化賞(H21)

▼ 収入の内訳(平成28年度)

